

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 宮本金一朗

主体性：^{しゆたいせい} き気づく→ ^か考える→ ^う動く

人前力：^{ひとまえりよく} 自ら表現・他者理解・協働

たい力：^{りよく} 体力・耐力・態力 11月24日(金)

校訓
教育目標

なせばなる～健康でたくましく他者と協力して自分の可能性へ挑戦する生徒を育成する～
夢・実現～ふるさとを愛し、皆と協力して夢の実現に向かって努力する「奈っ自慢子」の育成を通して～

奈留音楽祭、市小中音楽発表会

11月2日(木)、本校体育館において奈留音楽祭を開催しました。平日にもかかわらず、たくさんの方に御来校いただきました。今年度の音楽祭のテーマは「輝け！～届けよう 奈留島 Beauty Sounds～」です。小学生の元気な歌声での合唱とラテン系の軽快なリズムで盛り上がった合奏とダンス、中高生の美しいハーモニー、みんなこれまで練習してきた成果を出し切り、すばらしい発表になりました。



11月10日(金)、市民文化会館において、市小中音楽発表会が開催されました。今年度はコロナ禍の状況からやっと通常の開催



に戻り、各校の生の合唱や合奏を聴くことができました。本校は、午前の部に小学校、午後の部に中学校が参加しました。たくさんの方の前で堂々と歌っている姿がとても頼もしかったです。私は、午後参観しましたが、奈留中の合唱は、みんなが指揮者の松井教諭のもとに一つになっていることがよくわかりました。すばらしい発表でした。

市バドミントン競技新人大会

11月5日(日)、市民体育館において、令和5年度五島市中学校バドミントン競技新人大会が行われました。男女合わせて8名という少人数でありながら、堂々と戦い、好成績をおさめることができました。団体優勝チームと個人の部の1位、2位は、1月13日(土)、14日(日)に諫早で開催される県大会に出場します。県大会での活躍を期待しています。



【主な成績】

○団体の部

男子

優勝 奈留中学校

(松村 慶汰 北野 裕太郎 岩村 晴陽
原塚 愛夢 小河原 楓)

○個人の部

男子シングルス

優勝

松村 慶汰

男子ダブルス

優勝

北野 裕太郎

岩村 晴陽

女子シングルス

第3位

原塚 莉里

女子ダブルス

優勝

葛島 湖都羽

立石 美莉愛

ふるさと応援隊お仕事講座

11月8日(水)、本校体育館において、小学生対象に「ふるさと応援隊お仕事講座」を開催しました。クイズを交えながら、客室乗務員(CA)や空港で働く人の仕事について教えていただきました。また、機内アナウンスを実際に披露してもらい、その後、体験

もすることができました。とても楽しい時間でした。講座が終わってふるさと応援隊の方が玄関を出ようとしたとき、その姿に気づいた小学1、2年生が見送りに来て感謝を伝えていました。姿が見えなくなるまで手を振っている様子をそばで見て、とても温かい気持ちになりました！！



道徳科公開授業

11月13日（月）、9月に引き続き、長崎大学教育学部附属小学校から2名の講師の方を招聘し、「特別の教科道徳」の研修を行いました。



今回は、4校時に小学5、6年生の研究授業を行いました。子供たちは、きまりが多くの人々の思いによってできていることに気づき、きまりを進んで守っていくことの大切さを自覚することができました。午後からは、授業者と参観した教員が集まって、授業を振り返りました。活発な意見が出され、本校職員の授業改善への強い思いが伝わってきました。

イモ掘り（七福芋）

11月14日（火）、岩村さん、松村さんの御指導のもと、小学生全員でイモ掘りをしました。今年も天候に恵まれ、たくさん収穫することができました。学校で育てているサツマイモは、七福芋という珍しい品種です。収穫したイモは、給食の食材にしたり、家に持ち帰って食べてもらったりするようにしています。他では味わえない甘くておいしいサツマイモを食べるのが本当に楽しみです！！



〈奈留島の温かさにふれて〉

10月22日（日）、本校職員も例大祭に参加しました。半日、神輿を担いで、島内をまわりました。みんな初めての経験で担ぎ方も声のかけ方も全くわからないままの不安いっぱいでのスタートでしたが、10件ほどまわるうちに次第に要領をつかんできて、声を大きく張り上げながら、元気に神輿を担ぎました。途中、地域の方からたくさんの激励を受け、なんとか最後まで役目を果たすことができました。

新型コロナウイルス感染症の感染による規制もほぼ無くなり、奈留島でも多くの行事がコロナ前の活動に戻ってきています。今年度2回開催されたソフトボール大会などにも職員でチームを作り参加しました。たくさんの方が応援に駆けつけてくれ、大変盛り上がりました。奈留島の人々の温かさにふれ、改めて将来の五島を担う子供たちをしっかりと育てていかなければならないという思いを強くしているところです！！